

令和4年 2月 16日

保護者 様

春日部市立粕壁小学校
校長 鹿間 聡

令和3年度 学校の教育に関するアンケート結果

向春の候、保護者の皆様には、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、過日皆様にご協力いただいた「令和3年度学校教育に関するアンケート（保護者）」の結果がまとまりましたので、ご報告いたします。ご意見をもとに、学校運営の改善を進めさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

記

（１）記述欄のご意見等

【良い点】

- ・コロナウイルスの感染対策に尽力してくださり、またその様な中で学校生活が安全に送れるよう対応してくださり、感謝しております。
 - ・「FOR YOU」を合言葉にした活動がとてもよいと思います。
 - ・毎日のようにホームページが更新されていて見るのが楽しみです。子供も一緒に見ていて学校でやっていることを詳しく教えてくれています。
 - ・学校には、子供達の問題やトラブルに適切な対応処置に取り組めていただけています。
 - ・いつも熱心にご指導してくださり、ありがとうございます。先生方がワンチームになり、日頃から子供達のために取り組んでくださっていることに感謝しています。
- この他にもたくさんの嬉しいお言葉をいただきました。ありがとうございました。
- 皆さんの声を励みに、これからもよりよい学校づくりに努めて参ります。

【課題・解決策】

＜挨拶について＞

- ・挨拶がもっとできるとよいと思います。
- 全校児童が各クラス交代で行う校門での挨拶運動の取組などにより、元気に挨拶ができるようになっていきます。コロナウイルス感染防止や不審者の増加等により、校外での挨拶への抵抗感もある様子ですが、登校を見守ってくださっているボランティアの皆様や交通指導員さんなどへの挨拶ができるようにしていきたいと思います。

＜授業の公開について＞

- ・運動発表会や持久走大会など子供にはいい思い出になったと同時にやり遂げる大切さを学んだと思います。ただ保護者1人の参加は残念でした。
 - ・授業参観など行事がなく、日頃の学校生活を見る機会がない。
 - ・短時間・少人数でも授業参観や保護者会の実施をしてもらいたいです。
- 2学期・3学期の学校公開については、決定時点で感染が拡大していたため、やむ

を得ず中止としました。次年度は、感染状況を見極めながら、学校公開を進めていきます。

- ・授業の様子をオンラインで配信してほしい。

→オンラインでの配信を検討しましたが、児童のプライバシー保護を考える必要があるため、困難な状況です。以前のように公開の機会を増やすことを第一に考えて参りたいと思います。

＜児童への指導について＞

- ・子供達を威圧せず、思いやりを持った言葉掛けをしてもらいたいです。
- ・先生方の子供達に指導するときの怒り方、荒っぽい言葉遣いが気になります。学校全体でももう少し考えるべきだと思います。
- ・子供を否定するような言い方、子供を傷つける指導はやめていただきたい。
→課題については全職員で共有し、改めて子供一人一人を大切にした指導に努めて参ります。

＜登下校について＞

- ・登校について、時間を守る、きちんと歩くを指導していただきたいです。
→学級指導や一斉下校で指導していきます。保護者の皆様の御家庭でのお声掛けも大切なことですので御協力よろしくお願いします。

＜学級の人数、教師の人数について＞

- ・一クラスの人数が多い。補助の先生を増やすなどしてもよいのではないか。
→1学級の人数は法律で定められており、教員は支援員を含めても最大限の人数となります。学生のボランティアを活用するなど、支援の方法についてはこれからも工夫していきます。

＜施設・設備等＞

- ・トイレを明るくきれいな様式にして子供達が行きやすい環境をつくってほしいです。
→学校施設の不具合は随時校内での修繕及び春日部市に修繕を要請しており、可能なものは至急修繕されています。大規模な改修については、市内の学校で順次計画が進められており、本校でも近年のうちに大規模な改修が入る予定です。可能なものは引き続き迅速な修繕をして参ります。

＜ペーパーレス化＞

- ・欠席連絡にアプリを採用して欲しいです。
→費用や、校内、通学班での情報共有などの課題がありますが、検討をします。
- ・重要書類のみプリントを配り、それ以外はホームページで閲覧できるようにしてほしい。
→ホームページへの掲載はできるところから行っていきたいと思います。ホームページ掲載より紙で配付された方が閲覧率が高い傾向があるため、ホームページ掲載の一斉メールがあった際や月の始めには必ずホームページをご覧いただければと思います。
- ・クラスの便りをカラーにしてほしい。学校だよりの発行を増やしてほしい。
→全学級カラーで毎週発行することは、費用の面で困難です。学校だよりの内容も含め、ブログを毎日更新しておりますので、ご覧いただければ幸いです。

（２）アンケート結果（グラフ）から

【成果】

「思う」「どちらかといえば思う」が１５項目全ての項目で８０％以上を達成。
１０項目で９０％以上を達成。

【課題】

「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」が１０％以上の項目

- ・「できるまで根気強く学習をしている」

→職員は机間指導やノート指導等で見届けを行い、休み時間にも個別に指導などしています。「できるようになるまで」に至っていない児童については、今後も可能な限り指導をして参ります。

- ・「一人一人を大切にした指導や対応をしている」

→前述の通り、全職員で共有し、子供一人一人を大切にした指導に努めて参ります。

- ・「丁寧な言葉遣いができるよう取り組んでいる」

→児童の言葉遣いについて指導を繰り返すとともに、言語環境を整えることについても努めます。

- ・「家庭学習にしっかり取り組んでいる」

- ・「早寝、早起き、朝ごはんの習慣が身についている」

→ご家庭のご協力も不可欠ですので、学校・家庭が一体となった取組も考えて参ります。今後ともご家庭でのご協力をよろしくお願いいたします。

本年度も、保護者や地域の皆様のご協力、誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染拡大を防止しながら教育活動を継続させるために、ご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。日頃の保護者の皆様のお声掛けや、PTAの皆様、ボランティアの皆様の学校でのご支援が子供たちの育成につながりました。感染拡大防止のために行事等の実施は制約を余儀なくされましたが、今後も教育活動を工夫して実施し、粕壁小学校の子供達の「かしこさ」「たくましさ」「ゆたかさ」が育つよう、職員一同尽力して参ります。

【評価項目】

凡 例

